

平成20年度 青年・女性建築士の集い 中四国ブロック鳥取大会に参加して 6月14・15日開催

広島支部 青年部会 松本 浩一



私の中四国ブロック大会への参加も9回目で、今回で中四国全県全て参加したことになります。各大会それぞれ個性があり、ためになり、楽しめ、また他県の方々とも知り合いになれました。平成14年度愛媛大会時には、地域実践活動発表会の発表者として参加しました。

発表会の内容は、プレゼンテーションにスライドを使用する県もなく、皆さんパソコンで素晴らしいものを作られておりました。活動内容も、建築士会としての問題点（若手建築士の参加等）も改善されているように見受けられます。今回は大会のテーマが防災ということで、防災の発表が多かったのですが、それぞれの県の特徴があり、参考になりました。

広島支部は「国際交流フェスティバル“ペあせろべ2007”に参加！『けんちくクラブ』を発表しました（発

表者：井手口耕三 発表補助者：富重法生）。惜しくも総合3位でしたが、他県にはない個性があり、絶賛されている参加者が多かったようです（発表内容については、12/2007 No.28の4ページを参照してください）。

今大会、私は鳥取のスタッフから審査員の依頼を受けました。今回の審査員は採点だけではなく、ステージ上でのディスカッションも。審査員が発言・講評する時は、頭に思っていることを瞬時に発言する判断力が必要で、私はこれをかなり苦手としております。決してうまくいったとは思いませんが、何とかあったかなあという感じでした。今回審査員をさせていただき、貴重な経験、よい思い出となりました。このディスカッションのコーナーは、今後も続けていただきたいと思います。

大会受付が県単位になっていたため、せっかく開会時間までに来たのに、活動発表会の事前審査シール貼付などもあり、オープニングを見逃された方が多かったようで残念でした。私は40歳ですが、中四国9県をもう“ひと周り”、ブロック大会に参加したいですね。最後に、参加された皆様お疲れ様でした。

支部だより 「歩道の清掃を通じて福山の街を考える」

福山支部

福山支部 門田 昌子



7月6日（日）、福山支部主催「歩道の清掃を通じて福山の街を考える Part 2」に参加しました。爽やかな

朝の日差しの中、午前6時45分から福山市役所広場に総勢43名が集合しました。7月1日の「建築の日」に当たり、地域への社会貢献の一環として国道2号線の歩道の清掃を通じて、街の景観や機能について考え、街づくりにおける提言をしようという事で、今年で2回目となります。

午前7時、お揃いのジャンパーを着て、手には軍手、ゴミ袋等を各自装備し、慣れた手つきでゴミを拾いながら国道2号線へと向かいました。2号線の歩道を清掃しながら、街並みを改めて見ると、銀行、商業ビルが並ぶ

中、意外なところに駐車場があることに気づいたり、おしゃれな店舗ができていたり、バス停が新設されていたり。空き店舗なども目立ちました。交差点では電柱が地中埋設、バリアフリーになっていました。

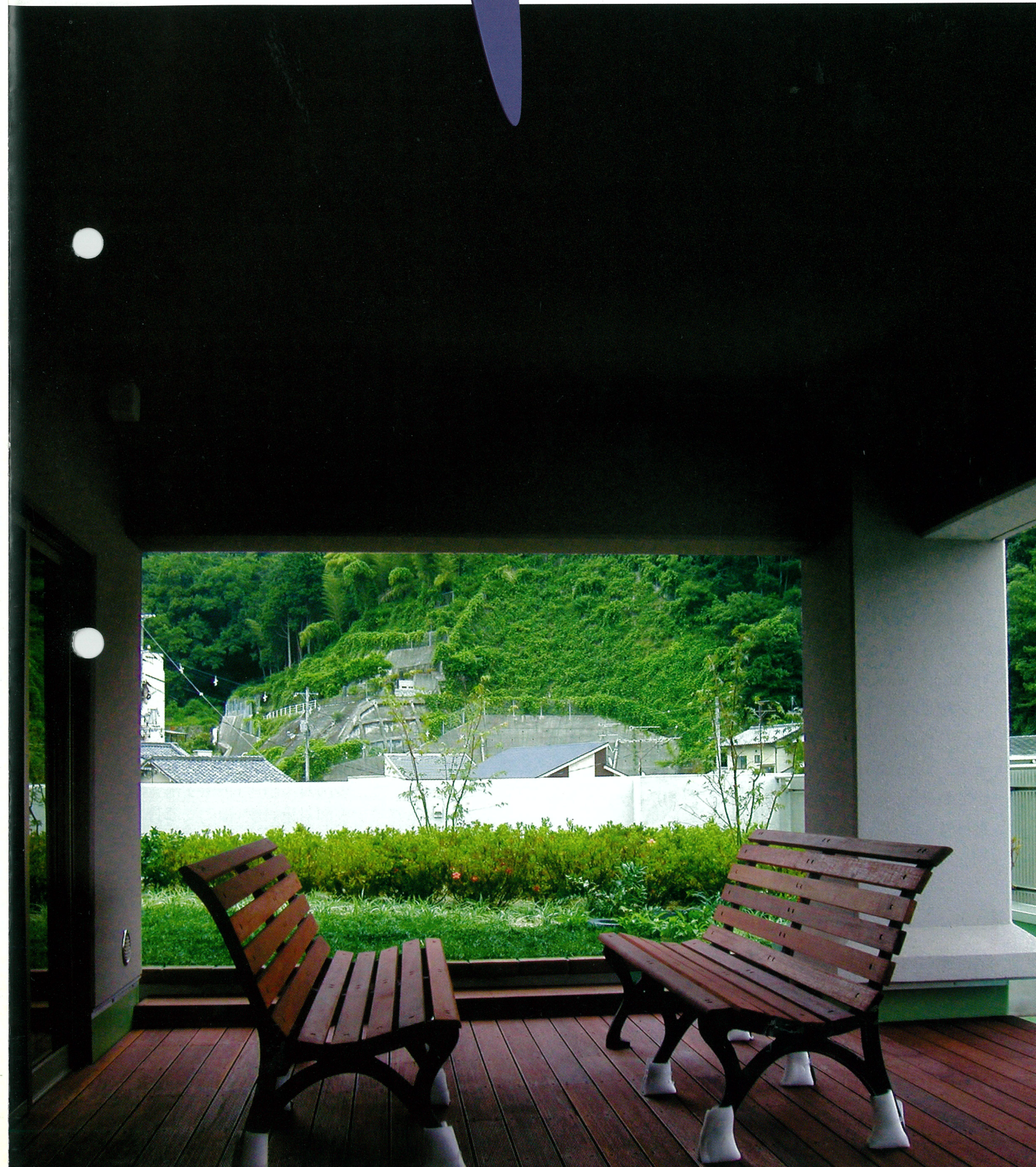
また緑地帯はあるのですが、街並木が少ないと思いました。大阪では、ビルの屋上緑化が進められているそうです。参加された方の意見を福山の街づくりに提言し、「魅力あふれる街福山」になってほしいと思います。新会員の参加が増えているという事で、士会員の交流や活動が活発になればと思います。来年も地域貢献の活動を予定されているそうなので、参加したいと思っています。

清掃終了後、市庁舎南広場に集合し、現在計画されている駅前再開発ビル、完成した中央図書館等の資料と、アンケート回答をお願いして作業を終了しました。

後日、アンケートを集約して提言書とし、市に提出予定です。皆様、暑い中ご苦労様でした。

MONTHLY 建築士

HIROSHIMA



表紙写真について

高齢者優良賃貸住宅「大空さくら荘」

- 設計・監理／横山建築研究所
- 施 工／田村建設株式会社
- 所 在 地／呉市阿賀北6丁目
- 敷 地 面 積／1,591.68㎡
- 建 築 面 積／376.86㎡
- 延 床 面 積／1,292.02㎡
- 構 造 規 模／RC造 地上4階建
- 着 工／平成19年12月10日
- 竣 工／平成20年6月25日

「大空さくら荘」は高齢者優良賃貸住宅 30 戸の共同住宅です。敷地は住宅街と国道に挟まれた場所でしたが、東側が住宅地であったため先住者のプライバシーに配慮して、あえて西側にテラス、主採光面を設けることとしました。

空地には小公園を設け、植栽により街並みを楽しくするとともに、建物の顔として地域に開かれた空間を提供し、道行く人と居住者にとって良好な関係となり、地域



の人々に理解され信頼関係が生まれるようにしたつもりです。またテラスの手摺を日本の伝統的なファサードである格子とし、道路からの視線を適度に遮り、内部と外部をうまくつなぐ効果を期待しています。

高齢者の住環境として、バリアフリーのための手摺設置や段差解消のほか通報システム等、ハード面の対応だけでなく、食堂や集会室、談話室、茶室、屋上庭園等を設置しました。単に住戸の集合体ということではなく、内も外も歩き回れる高齢者に優しい住環境とし、住○こできるだけ出会いのチャンスを提供できるパブリックな場としたつもりです。

平成20年度 CPD制度&専攻建築士制度「登録申請相談会」開催

「CPDデータ登録」「専攻建築士登録申請」は、共に毎年 11 月が受付期間です。「CPDデータ登録」は毎年行うもので、1 年間分（11 月～10 月）を 11 月に登録します。「専攻建築士」の更新のためにも、毎年「CPDデータ登録」が必要です。数年間分をまとめてはできませんのでご注意下さい。

申請書やガイドは 8 月末にホームページからダウンロードできますので、よくガイドをお読み頂きご準備下さい (http://www.k-hiroshima.or.jp)。

下記日程で「CPD制度&専攻建築士制度登録申請相談会」を行います。今年、専攻建築士登録申請をされる方、CPDデータ登録の方法や専攻建築士の更新について知りたい方はご参加下さい。ご案内リーフレットを来月号に同封しますのでご覧下さい。

日 時：9 月 27 日（土）13：30

会 場：広島県情報プラザ 2 階「第一研修室」

2008 Information Calendar	
8月・9月の行事予定	
8 August	
3 日	●支部ソフトボール大会(三原支部)
23 土	●一級建築士製図対策講座(福山支部青年部会)
24 日	●一級建築士製図対策講座(福山支部青年部会)
26 火	●二級「学科の合格発表」(予定)
31 日	●尾道地区建設関係ソフトボール大会(尾道支部)
9 September	
6 土	●県外見学会(呉地区支部)
9 火	●一級・木造「学科の合格発表」(予定)
13 土	●支部対抗ソフトボール大会(主幹:呉地区支部)
14 日	●二級建築士試験・製図(工大専門学校)
27 土	●CPD制度及び専攻建築士制度 登録申請相談会(広島県情報プラザ)
	●一級建築士製図対策講座(福山支部青年部会)
28 日	●一級建築士製図対策講座(福山支部青年部会)



あなたの作品で表紙を飾ってみませんか？

随時、表紙用の写真を募集しています。写真(プリント、ボジ、データ) 2～3 点を設計概要、設計趣旨(400 字程度)と一緒ににお送りください。会員の皆様からのご応募をお待ちしています。



社団法人 広島県建築士会

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F
TEL (082) 244-6830(代) FAX (082) 244-3840
mail : info@k-hiroshima.or.jp
URL : http://www.k-hiroshima.or.jp/

広島県都市局建築課からのお知らせ

本年 11 月 28 日から、新しい建築士制度がスタートします。

建築士制度が以下の点を中心に大幅に見直されますので、ご注意ください。

＜新たに義務づけられる事項＞

○設計・工事監理契約の際の重要事項の説明

11 月 28 日以降に契約を締結する設計・工事監理の契約の締結の際には、管理建築士（又は担当建築士）の方は、建築主に対し、書面を交付して重要事項（作成する設計図書の種類、工事監理に際しての工事と設計図書との照合方法等）の説明を行うことが必要になります。

また、重要事項を説明する際には、事前に、建築士免許証明書（又は免許証）を、建築主の方に提示しなければなりません。

○建築物設計等の一括再委託の全面禁止

3 階建て以上、かつ、1,000㎡以上の共同住宅の設計または工事監理業務は、委託者の方が許諾しても、他の建築士事務所の方に一括して、再委託（いわゆる丸投げ）することはできません。

○一定の建築物の構造設計／設備設計に係る法適合確認

平成 21 年 5 月 27 日以降に構造設計／設備設計のなされた、高度な専門能力を必要とする一定の建築物に関し、構造設計一級建築士／設備設計一級建築士の関与（自ら設計する、または法適合確認を行う）が必要になります。

※高度な専門能力を必要とする一定の建築物とは

構造設計の場合：高度な構造計算（保有水平耐力計算、限界耐力計算等）が必要となる建築物：鉄筋コンクリート造高さ 20m 超、鉄骨造 4 階建て以上、木造高さ 13m 超又は軒高 9 m 超 等
設備設計の場合：3 階建て以上、かつ、床面積 5,000㎡超の建築物

※経過措置について

経過措置として、平成 21 年 5 月 27 日以前に構造設計／設備設計がなされた、高度な専門能力を必要とする一定の建築物に関しては、半年間（平成 21 年 11 月 26 日まで）は、構造設計一級建築士 / 設備設計一級建築士の関与（自ら設

計する、または法適合確認を行う）がなくても建築確認申請の提出はできます。ただし、経過措置期間を過ぎた場合（平成 21 年 11 月 27 日以降）は、関与がなければ確認申請書の提出はできません。

○定期講習の受講

建築士事務所に所属されている建築士の方は、3 年ごとに定期講習を受講することが必要になります。この定期講習は選択式の考査があり、これに合格しないと講習を受講したことはありません。

※一級建築士・二級建築士・木造建築士それぞれの方向けに講習があり、該当される講習を受講する必要があります。ただし、二級建築士が、一級建築士定期講習を受講した場合は、二級建築士定期講習を受講したものと、木造建築士が一級／二級建築士定期講習を受講した場合は、木造建築士定期講習を受講したものとみなされます。

○管理建築士の要件の強化

建築士事務所の管理建築士となるためには、建築士として 3 年間の実務経験を積んだ後、管理建築士講習を修了することが必要になります。この管理建築士講習は選択式の考査があり、これに合格しないと講習を受講したことはありません。この講習は 1 回のみ受講していただくものであり、定期講習のように 3 年ごとに受講される必要があるものではありません。

※法施行時点（平成 20 年 11 月 28 日）で既に建築士事務所の管理建築士として登録されている方については、経過措置として、法施行後 3 年の間で実務経験の要件を満たし、その期間内に管理建築士講習を受講すればよいことになります。

＜関連事項＞

○業務報酬基準の見直し等

設計・工事監理等における標準的な業務量を定めた業務報酬基準（告示 1206 号）が見直されます。また、工事監理業務に関し、具体的な照合方法の詳細等について定めたマニュアル（ガイドライン）が策定されます。

問合せ先：広島県都市局建築課
TEL：082-513-4184(ダイヤルイン)

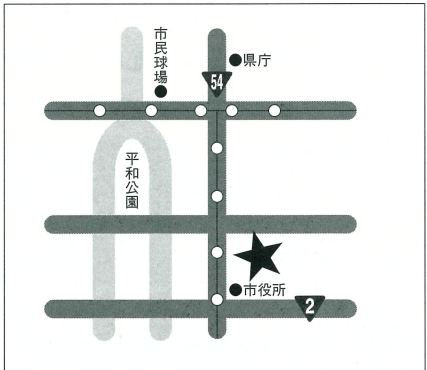


指定確認検査機関（中国地方整備局長指定第 1 号）
登録住宅性能評価機関（中国地方整備局長登録第 5 号）

ハウスプラス中国住宅保証株式会社

代表取締役社長 河内 昭士

〒730-0042 広島市中区国泰寺町 1 丁目 3 番 32 号
TEL.082-545-5607(代表) FAX.082-545-5608



支部だより 三原支部 「建築確認法規等の解説講習会」を終えて

三原支部 事業委員会 今井 秀樹



7月8日、三原市リージョンプラザ文化ホールにおいて、広島支部にて行われた建築確認法規等の解説講習会の第2弾として広島県、尾三地域事務所、三原市、尾道市、福山市のご協力をいただき、三原支部主催の講習会を開催しました。

広島・東広島・三原・尾道・福山の各支部からは100名余りの参加者があり、各項の解説に皆さん熱心に聞き入っていました。今回の講習会は、三原市が4月に特定行政庁に移行したことを機に、三原市都市部より備後地区にて基準法改正に伴う法規の理解と建築確認申請業務の円滑化を進めたいとの要望があり、広島県、尾三地域事務所、三原・尾道・福山の各市役所から5名の講師を招き講習会を行うこととなりました。

尾三地域事務所建設局の坪原建築課長より、挨拶に続いて昨年の基準法改正から現在までの建築の現状と問題点及び今後の課題の話があり、各講師より「建築法規PRO2008」のテキスト（大変良くまとめられています）の第1章から第6章までの主な項目についての説明がありました。

第1章「手続き規定」では、尾三地域事務所建設局建築課の常盤専任主査より、確認申請の軽微な変更及び適合判定に関する指針の説明の中で、ICBA及び国交省の

HP等インターネットからの情報を常に入手することが大切であるとの話があり、各HPの資料の説明及び資料の回覧をしていただき大変参考となりました。第2章「集団規定」では、昨年の法改正での変更はありませんが、尾道市役所の木川専門員による説明で再認識ができたかと思えます。後半の第3章「一般構造」及び第4章「構造強度」では、広島県都市局建築課の山田技師から適合判定に係る項目の説明、増築、あらかじめの検討について確認申請提出時に問題となる項目の詳しい説明があり、眠気との葛藤の中、なんとか最後まで説明を聞くことができました。第5章「防火設備」では、福山市役所建築指導課の河本技師より、火災時に必要である防火区画及び避難等について説明がありました。最後に三原市役所都市部伊藤参事より、第6章「建築設備」の項目の説明と基準法改正後の手続きの現状及び注意点、今後の取り組み方等についての説明と協力をお願いがあり、改めて我々建築士の課題と技術力の向上を再認識させられました。

昨年の基準法改正に伴い、建築確認及び検査が厳格化されており、設計及び確認申請業務が相当厳しいものとなっておりますが、今回の講習会を通じて一層の努力をし、今後の確認申請が効率よく認可となることを期待したいと思います。

最後に、広島県、尾三地域事務所及び三原・尾道・福山市役所の方々のご協力をいただき、多数参加で今回の講習会ができました。ありがとうございました。

支部だより 広島支部 カープ観戦を開催しました

広島支部 スポーツ委員長 井手口 耕三

6月18日（水）、カープVS日本ハムの試合を観戦しに広島市民球場へ行きました。参観者は45名でした。試合は1回の裏に相手投手のボークで1点を先制し、5回には天谷（カープ）のソロホームランで2点目を入れました。カープ先発の前田健太は7回までノーヒットピッチングと大健闘し、2-1でカープが勝ちました。

広島市民球場最後の年。当初30名で申し込みを締め切る予定でしたが1週間で達した為、15名の追加募集をしたところ20名以上の参加希望者があり、最終的には50名を超える申し込みがありました。参加できな

った方もいらっしゃると思いますが、来年度からは募集の数を見直す検討をしていきますので、引き続きの協力をよろしくお願いします。



支部だより 三原支部 興生総合病院現場見学会（免震構造）

三原支部 広報委員会 西山 貴志

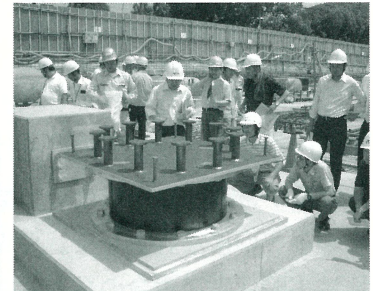
現在、三原市において興生総合病院の移転新築工事が行われており、その工事現場内で7月10日（木）免震構造の現場見学会が開催されました。今回は、主に三原支部の会員約60名の方々に参加されました。

建物概要として、柱がRC造で梁がS造のSSRC造・地下1階・地上8階・PH2階・建築面積3,569.35㎡・（施工）延床面積23,239.94㎡であり、縦長の建物です。構造計算は大臣認定で計画をしており、地震などの災害時に拠点となり得るよう、免震構造を採用しております。

耐震・免震・制震などさまざまな構造がありますが、免震構造とは建築物と地盤を免震ゴムなどの装置で絶縁することにより、地盤の振動を直接伝えないようにする構造のことです。この病院では建物下部で躯体の縁を切り、上下の躯体に挟まれるように免震ゴムを各所に配置し、XY方向各2カ所ずつに水平方向のエネルギーを吸収するための粘性ダンパーを設置する計画となっております。大丈夫とは思いますが、ゴムのようなもので建物を支えられるのか不安でしたが、ゴムと鉄板の層で積層されているため鉛直剛性はコンクリートとほぼ同じのことです。また、耐用年数60年ということで大臣認定を受けております。

粘性ダンパーはシリンダー・ピストンで構成され、シリンダー内に粘性体を封入し、ピストンがシリンダー内

を移動する際に抵抗力（減衰力）が発生する仕組みです。バイクには前輪を挟み込むように2本の棒状のフロントフォークが付いていますが、まさにこのフロントフォークの3～4m程に巨大化したものが現場の躯体にも取り付けられていました。



免震ゴムは震度5以下の地震では作動せず、震度6の地震時に作動することでした。地震時の水平変位は約30cmで上下の躯体は50cm程の水平クリアランスを見込んでおり、設備配管などもその水平変位に追従できるような計画がなされているとのことでした。

実際に免震に関する装置を見学することで、それぞれの空間的な位置関係や、周辺地盤との取り扱いに関する納まりなどを具体的に理解することができ、免震構造に対して親近感が湧いてきました。最後に、見学会の場を設けていただいた現場関係者の方々に感謝いたします。『ご安全に！』

第35回 支部対抗ゴルフ大会

交流厚生委員 井手口 耕三



7月5日（土）に東広島市の宮島志和カントリー倶楽部に於いて、第35回支部対抗ゴルフ大会を開催しました。参加者は各支部より80名。吉川厚生交流副委員長の開会挨拶、主幹支部を代表しての広島支部の知野副支部長の挨拶の後、広島支部の中居スポーツ委員が競技説明を行いました。

始球式は、INとOUTに分かれて知野広島支部副支部長と福山支部の岡田スポーツ委員長が務め、大会のスタートです。始球式直後に雨が止み、プレー終了後また

雨が降り出すといった具合で、天も年1回の行事に気配りをしてくれたようです。参加者も日頃の仕事も忘れ、プレーに興じていました。

閉会式は山口専務理事の挨拶に始まり、表彰状は河野交流厚生委員長より授与されました。結果は下記の通りです。

団体の部	優勝	東広島支部		
	準優勝	福山支部		
	3位	尾道支部	三原支部	
個人の部	優勝	東広島支部	沖川 敏明	
	準優勝	東広島支部	吉川 澄生	
	3位	呉地区支部	山中 靖彦	